

箱の中 から 姫





怖気づいた者は
其処から去れ！

その情けない背中から
消し炭に変えてくれる！



さつさと
かかってこい

妾に手傷を
負わせた者には
褒美を取らずぞ

我が配下として
名を上げたいなら
死ぬ気で妾を
楽しませてみろ

……っ
妾は
ヴァーソニア・デ・
グム・ガデナベル

『天を割る者』
『轟く妖姫』
『死の風』などの
異名を持ち

その畏怖を以て
多くの魔物・魔族を
従えてきた……

この力を認められ、
我らが魔王から
領土の一部を
任せられるまでに
至った妾が……

その妾がっ♡

さ♡
そろそろ続き
始めよっか♡

ぎゅっ♡
胸♡
つまむなっ♡

その妾が……少し腹を
小突かれただけで
身体の自由を
奪われるとはっ♡

つづき...?
そういえば先程
何やら言われて
応えた気が...?
ま、待て...まだ腹が...

お...重いっ♡
腹の奥に押し込まれた
あの男の体液...っ♡

くっ♡う♡
へその下に塊を
詰め込まれて...
く、苦し...♡



きゅ♡
急に溢れっ♡♡♡

出る♡
出る♡
出るっ♡♡♡

おっ♡

おおっ♡

粘っこい塊が♡
妾の腹の中をなぞりながら
どんどんひり出されるっ♡♡♡





ひとり楽しんでないで
気持ち良くしてくれた
おちんぼ様に挨拶、
しよっか?♥

あい、さつ?

キスだよ、キス
唇で、触れる。
気持ち良くしてもらった
感謝の気持ちを込めて
ねっとり♥だぞ



そおーにあ
ちゃんっ♥



噛みついて
傷を負わせ
その隙に逃げ...
...しかし

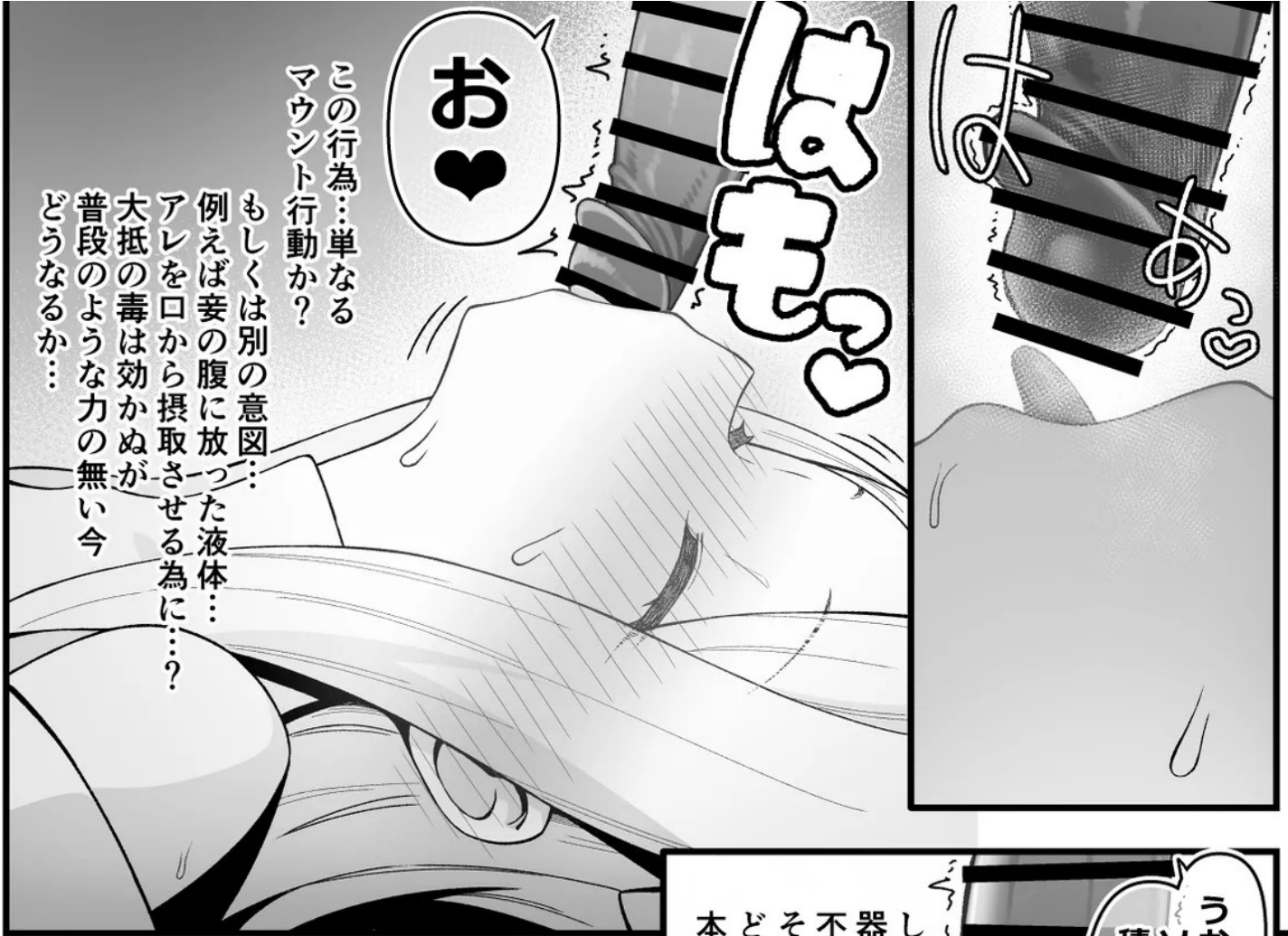
そんな余裕も今の
妾には未だ無い...
ひとまず
従つておくしか...

...っ♥



お...ちんぼ様?

これは...
先ほど妾を貫いた...
確か:オス:男が
排泄をする器官::の筈
そんなモノに妾の唇で...
くちつけを?



この行為…単なる
マウント行動か？

もしくは別の意図…
例えば妾の腹に放った液体…
アレを口から摂取させる為に…？
大抵の毒は効かぬが
普段のような力の無い今
どうなるか…



しかし毒を流し込む
器官にしては弱過ぎる…
不思議な弾力…
そしてこの癖のある匂い…
どこか心をくすぐる…
本能に訴えるような…



唇から伝わる熱を♡硬さを♡
腹が♡股が求めるっ♡
やはり…心身に対して
誘引・中毒作用が有るやも…♡



妾は既に体内：腹の奥に別の液体を撒かれている…妾が目覚める前に何かを済ませようと…していたに違いない…

おっ♡
くすぐつてえ♡

少しは排出したが抗う力もないままこうして求めている



しかしこの程度の誘引感、力が戻れば妾には振り切るのも容易い…苦…焦る程でもない

お♡今度は自ら真心感じる挨拶を♡
ソニア♡
ザーメン出るよ♡

ザーめん？



射精
きもちー♡
おっ♡おお♡濃い♡♡♡

この重さ♡この粘り♡腹に出された物と同じ♡口からの摂取でも何らかの作用が？なにやらまずい気が…おちん：ぼ様の張り：脈動…明確な『力』を感じる♡♡♡受け入れるのはまずい♡

こ♡この匂い♡♡♡思考がぼやける♡♡喉に絡みついて♡♡鼻に匂いが抜ける♡♡染まるっ♡ざーめんに染められるっ♡♡妾：妾はっ♡♡♡

ザーめん♡



さあて♥
ソニアちゃんのおまんこはちゃんと
ちんぽのカタチを
覚えてるかな？

そうだ…
また腹にっ

はい♥
覚えてます♥

答え合わせ…
しよっか♥

はい♥

じゃあ♥

ご主人様のちんぽを
また迎え入れるにあたって
ソニアちゃんのおまんこを
捧げる宣言♥を
してもらおうかな♥

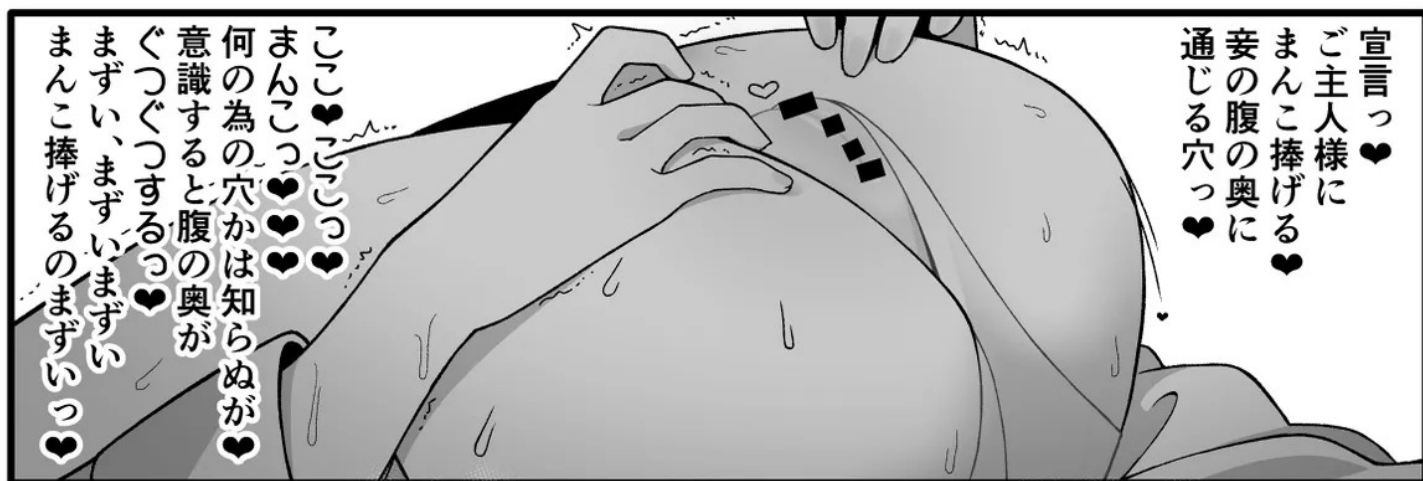
っ♥…はい♥

挨拶…そして宣言…
この工程の意味とは？
それにしてもこの…妾の股の…
ま、まんこ…ご主じ…この男に
触れられた場所が熱い…♥
意識が引っ張られるっ♥



あ、
指離れて……

いや…宣言っ！
まんこ捧げる宣言を
すれば…ちんぽっ♡
ちんぽ貰えるっ♡
指どころではないっ♡
もつとすごいの♡
貰える♡♡♡



宣言っ♡
ご主人様に
まんこ捧げる♡
妾の腹の奥に
通じる穴っ♡

ここ♡ここ♡
まんこっ♡♡♡
何の為の穴かは知らぬが♡
意識すると腹の奥が
ぐっぐっするっ♡
まずい、まずいまずい
まんこ捧げるのまずいっ♡



まんこからちんぽで
腹の奥を叩き伏せられた行為を
思い出すと頭痺れるっ♡♡
本能で危険だと感じる♡♡♡

まんこにちんぽ
受け入れるのまずいっ♡
そうであれ…
あの液体…ザーメンっ
アレさえ体内に
流し込まれなければ…っ
ちんぽでどすどすされる
だけならまだ…
いくらでもっ♡

わら、そにあのおまんこでっ♡
ごしゅじんさまのち、
おちんぽ♡のカタチを
しっかり♡おぼえました♡

その…そにあのおまんこを
ご主人様に♡捧げ♡ますっ♡♡♡
好きなだけ♡ご自由になっ♡
ご主人様のおちんぽで♡
ずぼずぼして…ざーめん…
ご主人様の♡さーめん♡いっぱい♡
どくどくしてください♡♡♡

晒す股が
すーすーするの♡
腹の奥が
煮えたぎるように熱いっ♡

さ♡捧げてしまった♡
妾のまんこっ♡
思い知らされた妾の弱点♡♡
しばらく逃げられる気がせんし♡
今はこの状況に甘んじてくれるっ♡
もう♡なるようになれっ♡♡♡

ソニアちゃんは
優秀なオナホだね♥

じゃあソニアちゃんのおまんこを好き放題堪能させて貰おうカナ♥

ちんぽ来るっ♥
ちんぽくるっ♥
ちんぽくるっ♥

ぺんっ!

震えてるね♥
ちんぽ怖い?

こ、これはっ♥
またご主人様と
繋がれた事が
嬉しくて♥

どういたしまして♥
ソニアちゃんの為にご主人様
がんばっちゃお♥

っ♥
ありがとうございます♥
ございます♥

い、居るっ♥
入られたっ♥
妾の中っ♥
この異物感:
受け入れてはならぬと
本能的な拒絶感が
背筋に響くが:♥

ただいま♥

妾は:妾の腹は
既に一度睡けられて:
腹奥があの激しさを
焦がれて止まん:っ♥

わに

すいすいすい
ひっ♡いっ♡
太っ♡大きっ♡♡♡

ソニアちゃんの
大事なお部屋に
到着っ♡

CHU♡

いっ♡
着い♡たっ♡
妾の奥♡♡♡

は♡はいっ♡
ご主人様のお帰りを♡
待ちわびておりました…っ♡

ご主人様♡

まだ…
まだ入ります♡

おっ♡
でもソニアちゃん
今苦しいよね？♡

ちゃんと覚えてます♡
ご主人様のぜんぶ♡

そにあにぜんぶ♡
確かめさせて
くださいっ♡

よく言えました♡

ちんぽっ♡
ちんぽっしりす♡
妾の中でその力♡
存在を誇示してるっ♡
敗北した妾は♡
勝者の求むる全てを
受け入れるのみ…♡
こ♡この屈辱♡
ぜったいに忘れん♡
わらわの腹に♡
深々と刻み付けろっ♡

言ってしまった…
言ってしまった♡
終わる♡妾のまんこ
終わるっ♡♡

健気な

ドスケベオナホに
ご褒美だ♡

ドムッ

うん♡

ごういたし
まして♡

うおっ♡

すっげえマゾアクメ♡
ソニアちゃんが雌としての
全てを賭してるのがわかるわ♡
ちいせえナリして立派なオナホだ♡
手加減しねえぞ♡

クリッ
ギョッ

ご主人様のちんぽで
マゾガキメスマンコ
ピン留めしといて
やるから♡
存分に踊れ♡



ほら、
こっち見る
むしゃぶり
ついて来い

っ♡
濃い獣臭♡
ここに妾自ら
食らい付けと？

舌♡ご主人様の
舌熱いっ♡

胸が♡
ふわふわする♡
これ好きっ♡

上も下も繋がって♡
身も心もすっかり
組み伏せられて
しまった♡

味わつた事の無い
快楽を伴う上下関係の
刷り込み♡
こんな幸福な敗北が
有ったとは♡

ご主人様♡
ソニアは♡ご主人様に
誠心誠意我が身を賭して
仕えたいと存じます♡

もはや如何なる経緯にて
妾が此処にて目覚めるに
至つたかはどうでもいい♡
妾はこの男に仕えると決めた♡
この地にてご主人様の求める
繁栄の手助けとなろうっ♡

はあ♡

ご主人様が望まれるなら！
妾が持てる力だけで無く
その血筋を残す為に
我が身にでご主人様の
跡継ぎを賜る事も！♡

あく射精る射精る♡
ソニアちゃん準備はいい？
ソニアちゃんの
大事なお部屋に
ご主人様の特濃
ザーメン射精るよ♡

そっぴいえば子の作り方を知らなんだ…
どこかで聞いた気もするが
妾には関係無い話と忘れてしまった
今となつては勿体無い事をした
お手を煩わせてしまふがご主人様に
直接手解きを受けるか…♡
女と見られてゐるかもわからぬのに
我ながら気が早い…

妾の大事な…
部屋？

はい♡
ご主人様のザーメン♡
ご主人様のソニアが♡
全て♡受け止めさせて
いただきます♡

子を授かる方法か…
人の形に近い魔族では
雌♀女の腹が膨れ、そこに
子が宿るらしいのはわかる
それが出てくる…
どうやって…どこから？
腹を裂いて産まれる逸話は偶に聞くが
そんなに男も何かする必要がある…
男がどこから女の腹に何かを仕込む…
穴でも開いてるのが手っ取り早い…
腹に…腹の…奥に繋がる…穴？
どこか身に覚えがあるような…
…いやいや、
待て…
え？
もしや…
今してる『コレ』が？
子を授かる行為がコレだとしたら…
妾は目覚めた時には既に…
そして…眠っている間にこの男に…

子を…仕込まれて！

ん？どうしたの
そにあちゃん♡

種付けする
ご主人様の顔、
しっかり目に
焼き付けてね♡

わ、妾はこんな男の…
名も知らぬ男の…それも
小柄な女の寝込みを襲い、
同意も無く子を仕込もうとする
卑怯者の子を欲しがって…

ちんぽへのくちづけなど
よっよくも…っ

まずい♡
まずいまずい♡
ざーめん来てるっ♡

まんこっ♡
まんこ悦んでるっ♡
ご主人様ザーメン
喜んで招いてるっ♡

終わるっ♡まんこ終わるっ♡♡♡
雌の自覚が芽生えた妾のまんこっ♡♡♡
今からあの濃い匂いのザーメンで
マーキングされて番になるっ♡♡♡

ちっちえ雌に
求められての
甘々交尾♡
金玉元気になる♡

怖いっ♡
ちんぽ怖いっ♡

ちんぽすごいっ♡
これが雄♡これが男♡
妾の雌…身体だけでなく
心まで仕留めにきてる♡♡♡

覚悟しろよ♡
ちっちえ子宮に
たっぷりザーメン
注いでやるからな♡
好きな精子選んで
受精しろ♡



腹っ♡
妻の腹がっ♡

ぞく

ちんぽの脈動で
震えっ♡♡♡

重いザーメン♡
腹の疼きに
ぶつけられるっ♡



おっ♡



ん?どうした
ソニア♡

種付けありがとう
ございます♡
ご主人様好き好き♡って
甘えていいんだよ♡

わ、妾はヴァーソニア・
デ・グム・ガデナベル……
如何に身体が悦ばせられようと
卑劣な輩に見せる女の顔など……
な♡無い……っ!



うおおっ♡♡♡
熱烈な抱擁……♡

ちんぽ
逃げねえから
安心しろ♡

新登場

搾られるっ♡ソニアまんこに
ザーメン強請られてるっ♡♡

そんな欲しがられても♡
ソニアちゃんのちっちゃな子宮に
ご主人様の粘っ濃いザーメン
全部入るかなあ？♡

重っ♡苦し…♡
腹の中…何か…子宮？が
パンパンに膨れて…

いっ♡

いっ♡

いっ♡

胸に…暖かいものが
込み上げてくる♡
認めぬ♡妾は絶対に
認めるわけにはいかぬ♡
絶♡対♡♡♡

いっ♡

おっ♡
おっ♡
おっ♡♡♡♡

良い子だソニア♡
頑張ってザーメン
全部受け取ったね♡

ご主人様のちんぽ
硬いまま妾の…
雌の子宮支えて…♡

たくまし…違っ♡
気を抜くと
妾の中の雌が
引きずり出される♡

いくらご主人様だろうと♡
もはや微塵たりとも
気を許さん♡妾がその性根を
鍛え直して♡産まれ来る子供に
誇れる父親へと変えてみせる♡
これだけ生命力感じるザーメン♡
腹に受ければ子供などすぐに…

いっ♡

いっ♡

いっ♡

お♡

ソニアちゃんのおまんこ
リラックサした♡さては
ご主人様に身体を任せて
メスアクメに浸ってるな？♡

今のうちに楽しんどけよ♡
気持ちいいの嫌ってなる程
まんこ使い倒してやるからな♡♡♡

ソニアちゃん
ゲットお♡♡♡

ふっ♡ふっ♡
すっかり孕めよあ♡

あっ♡あ♡

あまり揺すられると♡
大事なザーメコが
ソニアの子宮から
漏れてしまいます…っ♡

お♡良い心掛けだね♡
何度でも注いでやるから
気にすんな♡

でもまあ♡
しばらく大人しく
繋がってようか♡

ありがとうございます♡
出過ぎた意見をしてしまい…
申し訳ございませんでした♡

どうした？
ソニア

あ♡

こうして
繋がっていると
胸が高鳴る…
今一度…
「アレ」を…

…っ♡

どうか♡ご主人様…♡
あなた様のソニアに…

飲め

重く…腹に響く声…
我が仕えるべき主…

ゴクン

融ける♡
頭融ける♡

濃厚な雄の匂い♡
妾の心を射止めた…
力強い雄の♡♡♡



よう……や



ソニア?
ソニアあーい!

…ブツ飛んでんな…

この小さな身体で
喜んでちゃんぽに
ブツ叩かれまくってたしな
そりゃこーなるか♡

それにしても
改めて見るとすっげえ美少女…
まんこ弱くてホシ易いし
ホント良いオナホ掘り出したわ♡